

きたしたうら

第 39 号

発行

北下浦地域運営協議会

第43回 北下浦納涼ふるさとまつり

8月25日（日）12時から三浦しらとり園において、令和初めてとなるふるさとまつりが開催されました。当日は爽やかな天候に恵まれ、3,000名を超える来場者が参加されました。来賓として上地克明市長が来場され、「これだけのお囃子、神輿がかくも盛大に集合して催されるのはここ北下浦ふるさとまつりしかありません」と大絶賛して頂きました。



〔大作町内会神輿を担ぐ若衆〕

第1部は、ヒップホップダンス・フラダンスの踊りと、中村町内会の伝統である“虎踊り”を披露していただき、観客を大いに沸かせました。第2部では、お囃子と盆踊りが行われました。お囃子では、10団体の協力を得て、又、大作町内会が神輿で大迫力のパフォーマンスを披露し、会場は大盛況でした。盆踊りは、来場者が輪になってやぐらを囲み、北下浦音頭はじめ6曲を楽しみました。

第21回 サマーコンサート

8月11日（日）にコミュニティセンターで開催され、会場は演奏を楽しみにしている多くの方々に満席になりました。

出演は①北下浦中学校音楽部 ②長沢中学校吹奏楽部 ③県立津久井浜高等学校 ④北下浦小学校有志による合唱 の4校が演奏を披露しました。

各学校は各学年のメンバー全員で演奏し、日頃の練習成果が発揮され、会場からはそれぞれの演奏に対して盛大な拍手が贈られました。また、『アンコール』の連呼もあって、出演者と観客が一つとなり、会場は夏のひとときを満喫した様子で、大変素晴らしいコンサートになりました。



〔長沢中学校吹奏楽部による演奏〕

水仙の球根植付け(野比)

9月15日（日）と22日（日）に久里浜医療センター下の傾斜地で、15日に4,000球、22日に5,000球、合計9,000球もの水仙の球根を植え付けました。両日とも天気にも恵まれ、気持ちの良い気候の中での作業となりました。



〔水仙の球根を植え付けている様子〕

北下浦地区では、まちの環境美化活動の一環として、水仙の会を中心に水仙の植栽を行っており、水仙の花咲くまちづくりに取り組んでいます。

2日間にわたって総勢84名の方々がお手伝いに駆けつけてくださり、大変活気づいた雰囲気の中で、水仙の球根を一つずつ植え付けていきました。

今回植え付けた水仙も、例年のように1月になれば、北下浦を彩るきれいな花を咲かせてくれるでしょう。

砂の芸術(野比)

9月28日（土）夏の日差しを思わせる中、野比青少年推進部主催により野比海岸で開催されました。

テーマは「2020年東京オリンピック・パラリンピック」。やや寂しい2町内会2自治会の子ども会の参加でありましたが、時の経つのも忘れ、汗だくになりながらの作品作りに道行く人も歩を休め、温かく見守っていました。

また、砂のスイカ割、宝探しが催されあちらこちらから歓声が沸き上がり、ボランティアの方々も含め、地域で育成活動に取り組む姿勢が伝わってきました。



市長杯賞：海の五輪

【 チュリスガーデン湘南野比自治会子ども会 】

北下浦地域運営協議会 会議開催予定

〈常任委員会〉

〈理事会〉

11月19日（火）18:30

11月19日（火）15:30

12月17日（火）18:30

12月17日（火）15:30

1月21日（火）18:30

1月21日（火）15:30

会議は傍聴可 問合せは北下浦行政センターまで

☎ 848-0411

行事予定

□11月16日(土) オレンジウォーク

(京急長沢駅9:30受付開始)

※皆さんの参加をお待ちしています。